



医療ソーシャルワーカーについて



秋田厚生病院センター内

医療セントル 内
医療福祉相談室 加藤 心平 MSW

医療相談室について

急速な病気やケガで病院にかかることになつた、入院することになつたそんな時に医療費や今後の生活について不安に思うことがあると思います。日本には様々な福祉制度がありますが、それらの制度は手続きをしない限り使えない申請主義の側面を持っています。どんな制度があるのか、どんな手続きをしたらいののか、制度の方から歩み寄っては来てくれません。そんな時に一人で悩まず相談できるところが病院の中になります。医療福祉相談室には国家資格の「社会福祉士」を持つた医療ソーシャルワーカー（MSW）が様々な相談に対応しています。どんな相談ができるのか、一部分ですが紹介してみたいと思います。

医療費について

手術や薬の使用など治療には高額なお金がかかります。そんな治療費に対して「どの位かかるのか」「今後の生活に影響がでてしまう」といった思いを多くの方が感じられると思われます。そんな時に使うことが出来る制度として「高額療養費制度」があります。加入している健康保険の種類や年齢、収入により手続き方法や医療費の上限金額は違つてきますが一定金額以上の自己負担

来てくられません。そんな時に一人で悩まず相談できるところが病院の中になります。医療福祉相談室には国家資格の「社会福祉士」を持つた医療ソーシャルワーカー(MSW)が様々な相談に対応しています。どんな相談ができるのか、一部分ですが紹介してみないと 思います。

高齢な家族が入院した時 今後の生活について

は無理をしないように施設を利用したい、自宅で生活を続けるためにヘルパーさんをお願いしたいetc..。そんな時に介護保険という制度があります。この制度は65歳以上の方を対象としており申請することでご本人さんの状態に合わせたサービスを利用することができます。また、特定の病名がある方であれば40歳からの申請も可能です。相談室では介護保険の申請方法やサービス利用までの具体的な流れについてパンフレットを使ってご説明しています。

分の医療費について助成が受けられるといった制度です。

医療費の助成制度にはこの他にも治療している内容や病気によって様々なものが有ります。ただし認定基準や申請手続きが個々人によつて違つてくるため正しい知識が必要となります。自分に該当する制度、申請手続きの確認の為にも相談室を利用みてはいかがでしょうか。

最後に

様々な悩みが出てくると思われます。お一人で抱え込まずぜひ相談室でお話を聞かせてください。また、毎月第4金曜日13時より患者さん、ご家族、相談員、看護師等々みんなで集まつて情報共有の場として語り合える「がんサロンきずな」を開催しています。興味のある方はぜひご参加ください。

相談室にはがん相談の研修を受けた相談員がおり、「がん相談支援センター」としても活動しています。当センターでは相談員と緩和ケア専従の看護師が相談対応をしています。治療内容や副作用について、医療費や仕事ができないことによる今後の生活についての相談にも対応しています。がんという病気になつた

がん相談支援センターについて

相談室で相談できることについて
代表的な物を挙げてみました。この
ほかにもいろいろな制度についての
相談や、入院した際の退院支援等の
相談も受けています。ケガをした、
病気をしたといった際には体も心も
弱りがちです。そんな時に相談でき
る窓口が病院の中にはあるというこ
とを思い出して頂ければ幸いです。